# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

02 - 261431

(43)Date of publication of application: 24.10.1990

(51)Int.Cl.

A61B 6/00 A61B 6/03

**A61B** 8/00

(21)Application number: 01-082298

(71)Applicant: YOKOGAWA MEDICAL SYST LTD

(22)Date of filing: 31.03.1989 (72)Inventor: WATABE YASUSUMI

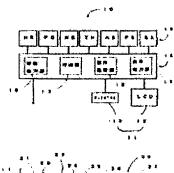
SAEKI KAZUNORI TANAKA DAISUKE

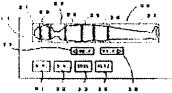
# (54) APPARATUS FOR DESIGNATING PHOTOGRAPHIC PART IN IMAGE DIAGNOSIS **APPARATUS**

## (57)Abstract:

PURPOSE: To make it possible for an operator to designate accurately and easily a photographing part by providing a control device for displaying 'designated' which, when certain part of a switch region is touched, makes a display state of a corresponding part of a human body model figure to a specified 'designated' state.

CONSTITUTION: A human body model figure 20 displayed on LCD 11 with a touch panel is divided into 7 parts which are set in such a way that switch regions 21 to 27 of the touch panel 13 overlap on each part. An operation reading part 16 of a control device 14 monitors an output signal of the touch panel 13 and when it detects that an icon 31 is touched, it informs a display output part 15 of that and icons 35 and 36 are alternatively switched and displayed. E.g. if the icon 36 is touched, it is displayed with a mesh to display a reception of an operation and the human body model figure 20 is alternatively displayed. Then, if an operator





touches e.g. the waist part, the operation reading part 16 detects it at the switch region 26 to inform the display output part 15 of it and a calling parts 17 and the display output part 15 displays the waist part of the human body model figure 20 with a mesh display.

⑩ 日本 国 特 許 庁 (JP)

⑪特許出願公開

# ⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

平2-261431

識別記号

庁内整理番号

❷公開 平成2年(1990)10月24日

A 61 B 6/00 6/03 8/00 320 M 330 Z 8119-4C 8119-4C 8718-4C

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全5頁)

50発明の名称 [

### 画像診断装置の操像部位指定装置

②特 顧 平1-82298

**20出 顧 平1(1989)3月31日** 

创発 明 者 渡 部

安 住

東京都立川市栄町6丁目1番3号 横河メデイカルシステ

ム株式会社内

**饱**発明者 佐伯

和 紀

東京都立川市栄町6丁目1番3号 横河メデイカルシステ

ム株式会社内

**勿発明者田中** 

大介

東京都立川市栄町6丁目1番3号 横河メデイカルシステ

ム株式会社内

の出 顕 人 横河メ

横河メデイカルシステ

東京都日野市旭が丘4丁目7番地の127

ム株式会社

明和音

1、発明の名称

願像診断装置の操像部位指定装置

- 2 . 特許請求の範囲
- 3 . 発明の詳細な説明

. [産業上の利用分野]

この発明は、顕像診断装置の操像部位指定装置 に関し、更に詳しくは、操像する人体の部位を確 実に且つ容易に指定しうる操像部位指定装置に関 する。

[従来の技術]

画像診断装置の代表的なものとしてX級CT装置があるが、そのX線CT装置においては、スキャンタイム、X線管電圧、X線管電流、X線層厚さ等の多数のパラメータ(テクニックと遺称される)を設定する必要がある。

このため、従来のX線CT装置には例えば第7 図に模式的に示すような操作パネル50が設けられている。

パラメータの種類はパネル面に書かれており (図の51)、パラメータの値は7セグメントLED表示器52に表示されている。パラメータ表示に対応してそれぞれにアップキー61とダウンキー62とが設けられており、これらをブッシュすることで各パラメータ値を変更でき、所望の値 From: K. ITO&ASSOCIATES

## 特別平2-261431(2)

に設定できる。

一般に、機像する人体の部位によって異なるバラメータ値を設定するが、部位を変えるごとにバラメータ値の設定を個々に行うのは面倒なのわれている。 63はこの一括呼び出しのための部位指定スイッチである。これらの部位指定スイッチで3はランブ(第8図の73)を内蔵している。

部位指定スイッチ63の上部には、人体の形状をした半透明のパネル64が有り、そのパネル64は部位ごとに仕切られていて、内部にはランプ(第8図の74)が設置されている。

第8図に示すように、上記部位指定スイッチ 6 8とランプ 7 3、 7 4 は、制御部 7 0 を介して接続されている。

制御部70は、部位を指定する操作を待つ間は ランプ?3を点滅しており、操作者が部位指定ス イッチ68のいずれかを押すと、それに対応した

確に且つ容易に指定できるようになると共に、部位の種類や数の変更等にも柔軟に対応可能となる 画像診断接近の操像部位指定装置を提供すること にある。

## [課題を解決するための手取]

この発明の過度診断装置の過度が治療を での発明の過度診断装置の をでする人に、 でのでであるとして表示された人人の で表示された人人の で表示されたとした。 で表示をもしておいる。 でははなっている。 ではなっている。 ではなっている。 ではなっている。 ではないが、 でがないが、 ではないが、 ではないが、 ではないが、 ではないが、 ではないがが、 ではないがが、 ではないがが、 ではないがが、 ではないがが、 ではないがが、 ではないがががががががががががががががががががががががががががががががが

上記構成において指定待ち形態としては、例え

ランプ73の一つだけを点灯する。また同時に、 対応するランプ74の一つを点灯し、どの部位を 指定したのかを頒作者が確認できるようにしてい る。

### [発明が解決しようとする課題]

第7回に示す従来装置において、部位指定スイッチ63の各々と人体の形状をした半透明のパネル64の各部位とは位置的にずれている。これは人体の各部位の大きさの比率が異なるのに対してスイッチの大きさの比率は一定だからである。

しかし、郵位指定スイッチと人体図形の部位の 位置がずれていると、操作者が混乱し、しばしば 指定に手間取る問題点がある。

そこで、人体図形そのものの形をしたスイッチ を用いることが考えられるが、特殊な構成要素と なるため現実的でない。

また、仕様によっては部位の種類や数を変更したい場合があるが、このような変更に柔軟に対処できない問題点もある。

そこで、この発明の目的は、操作者が部位を正

ばプリンク表示や反転表示を用いることが出来る。 また、上記構成において指定済み形態としては、 例えばメッシュ表示や塗りつぶし表示を用いるこ とが出来る

#### [作用]

人体モデル図形表示手段は画面に人体モデル図形を表示し、指定符表示制御手段はその人体モデル図形を例えばブリンクさせる。

操作者が人体モデル図形の所望の部位にタッチ すれば、タッチパネルによりそのタッチされた領 域が分るから、所望の部位も分る。

そこで、指定済表示制御手段が人体モデル図形のその部位を例えばメッシュ表示とし、指定信号 出力手段はその部位の指定信号を出力する。

操作者は、所望の部位に直接タッチすればよい だけだから、正確かつ容易に部位を指定できるこ ・ ととなる。

さらに、人体モデル図形を顕面表示する方式で あるから、部位の種類や数の変更に柔軟に対処可 能となる。

## 特原平2~261431(3)

#### [実施例]

以下、図に示す実施例によりこの発明を更に詳細に説明する。なお、これによりこの発明が限定されるものではない。

第1図はこの発明の一実施例の撮像部位指定装置(第3図の10)を組み込んだX線CT装置1の操作部の外観を示すものである。2は断層像表示用CRTで、11はタッチパネル付しCD(第3図に示すようにしCD12とタッチパネル13とからなっている)である。

タッチパネル付LCD11には、第2図に示す ように、人体モデル図形20が表示されている。 また、キー形アイコン31~36が表示されてい る。

人体モデル図形20は7つの部位に区切られており、それぞれについてタッチパネル(第3図の13)のスイッチ領域21~27が重なるように19まされている。

第3図は振像部位指定装置10のブロック図で ある。

次いで人体モデル図形20を交互表示する。

そこで操作者は、人体モデル図形20の例えば 認節にタッチする。

操作読取部16は腰部にタッチされたことをスイッチ領域26で検知し、それを表示出力部15と呼出部17に報知する。

表示出力部15は、第6図に示すように、人体 モデル図形20の腰部をメッシュ表示にする。こ れにより操作者は指定した部位を容易に確認でき る。

呼出部17は、パラメータ値記憶手段19に記憶されている各部位の撮像条件に対応した各種のパラメータ値の中から腰部のものを読み出し、制御出力部18に与える。

制御出力部18は、操像装置の各部に削記パラ メータ値を出力する。

以後も同様にして所定の順序でアイコンの表示やタッチパネルの締み取りが行なわれる。

かくして、この機像部位指定装置10によれば、 正確に且つ容易に部位の指定操作を行なえること 制御手段14の表示出力部15は、前記人体モデル図形20とアイコン31~36とをLCD12に表示し、通像条件の設定の開始時には、第4図に示すように、アイコン31を輸郭表示とメッシュ表示とに交互に切替える。

アイコン 3 1 を上記のように交互切替表示するのは新規の設定であることの確認のためであり、いわゆるガイド式スキャン操作のため装置側から次の操作を促す表示を行なうものである。

制御手段14の操作読取部18は、タッチパネル13の出力信号をモニターしており、前記アイコン31にタッチされたことを検知すると、その旨を前記表示出力部15に知らせる。

すると、表示出力部15は、第5図に示すよう に、アイコン31をメッシュ表示にして、操作を 受け付けたことを表示する。

次いで同様にしてアイコン35,36を交互切替表示し、例えばアイコン36にタッチされると、アイコン36をメッシュ表示にして、操作を受け付けたことを表示する。

となり、操作者に与える負担が少なくなる。

また、LCD12の表示やタッチパネル18の スイッチ領域は容易に変更できるから、部位の種 類や数の変更に柔軟に対処可能となる。

## [発明の効果]

この発明の頭像診断装置の振像部位指定装置に よれば、操作者が所望の部位に直接タッチすれば よいので、正確に且つ容島に部位を指定できるよ うになる。

また、部位の種類や数の変更等に柔軟に対処可能となる。

#### 4 、図面の簡単な説明

第1図はこの発明の一実施例の摄像部位指定装置を組み込んだX線CT装置の操作部の外数図、第2図は第1図に示すX線CT装置のタッチパネル付しCDの要部拡大図、第3図はこの発明の一 実施例の振像部位指定装置のプロック図、第4図から第6図はしCDにおける表示状態の例示図、第7図は従来のX線CT装置の操作パネルの要部拡大図、第8図は従来の撮像部位指定装置のプロ

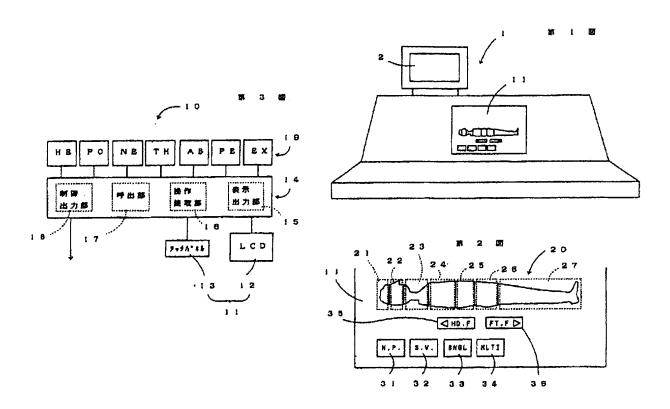
# 特開平2-261431 (4)

ック図である。

## (符号の説明)

- 1 ··· X 線 C T 装筐
- 2 …断層像表示用CRT
- 10…摄像部位指定装置
- 11…タッチパネル付LCD
- 1 2 ... L C D
- 13…タッチパネル
- 14…制御手段
- 20…人体モデル図形
- 21~27…スイッチ領域。

## 出願人 横河メディカルシステム株式会社



# 特閒平2-261431(6)

